

# 電子配信帳票で寄付

## S M F L、顧客の電子化促進

三井住友ファイナン  
ス&リース(S M F  
L)とウイングアーク  
1 s tは、電子配信帳  
票の配信通数に応じた  
寄付を始める。リース  
契約の請求・支払い業  
務向け帳票電子化サー  
ビス「S M F Lデータ  
サービス」を活用す  
る。持続可能な開発目  
標(S D G s)達成に  
向けた寄付で顧客企業  
の電子化を促進する。  
現在S M F Lが取引先  
とやり取りする帳票の

電子化率は11%で、こ  
れを2023年度に25  
%に引き上げる取り組  
みの推進にもつなげ  
る。 S M F Lデータサー  
ビスは、請求書や支払  
通知書、注文書などの  
企業間取引文書を電子  
化できるウイングア  
ーク1 s tの電子帳票基  
盤「インボイスエー  
ジエント」を利用し、21  
年6月に提供を始め  
た。23年6月時点の登  
録件数は約1万1500  
件。 S M F Lは同サービ  
スを通じた配信通数1  
通当たり10円、ウイン  
グアーク1 s tはイン  
ボイスエージエントを  
通じた電子取引の配信  
通数1通当たり1円を  
環境保全や貧困・教育  
支援などを行う団体に  
寄付する。23年度の合  
計配信通数を集計して  
寄付額を決め、24年4  
月6月に寄付を実施す

る。 S M F Lは23年度  
に約300万円の寄付  
を目指す。  
 S M F Lは10月のイ  
ンボイス制度(適格請  
求書等保存方式)施行  
に向け、電子インボ  
イスの国際規格「P e p  
p o l(ペポル)」に  
対応したウイングア  
ーク1 s tもペポルを  
活用した受領業務の効  
率化を推進し、電子化  
率の向上につなげる。

S M F Lは10月のイ  
ンボイス制度(適格請  
求書等保存方式)施行  
に向け、電子インボ  
イスの国際規格「P e p  
p o l(ペポル)」に  
対応したウイングア  
ーク1 s tもペポルを  
活用した受領業務の効  
率化を推進し、電子化  
率の向上につなげる。